

冬の節電に「協力」を

市役所本庁舎では10%以上の節電を目指します

冬の電力不足に備えるため、関西電力は、12月19日～来年3月23日(12月29日～1月4日を除く)の平日午前9時～午後9時の間、10%以上の節電を要請しています。特に、家庭では夕方以降の午後6時～9時の間の節電が求められています。

①市役所の節電対策

本市では、今夏、7月1日～9月30日の間、市役所本庁舎をはじめ各職場で節電に取り組んできました。

皆さんのご理解・ご協力により、市役所本庁舎の7月～9月の電気使用量は、昨年度と比較して11万9552kWh(時減(率

575)、②は環境都市推進グループ(0798・35・3479)へ。

市役所本庁舎では、当初目指していた10%削減を上回りました。10月1日以降も、照明器具の蛍光灯の引き替えや情報機器の省エネ設定への変更、ノー残業デーの取り組み強化などを継続して実施しています。12月19日以降については、市役所本庁舎で10%以上の節電を目指します。

今後、暖房時間の短縮や道路照明の省エネ化などを検討し、さらなる節電に努めていきます。市民・事業者の皆さん

も、ご協力をお願いします。

● テレビは見ないときは消す

● 電気ポットや炊飯器の保温機能は使用を最小限にする

● 冷蔵庫を開ける回数を減らす

● 使わない電気製品はコンセントを抜いて待機電力を削減する

● 不要な照明は消灯する

● エアコンは室温20度を目安に設定する

● 電気カーペットや電気こたつの設定温度は低めにする

【節電に関する問合せ先】

▶ 関西電力の専用ダイヤル

0120・911・777

※受付時間は午前9時～午後8時(土・日曜、祝日、12月29日～来年1月4日は午前9時～午後5時半)

※ホームページ (http://www.kepco.co.jp/) もご覧ください

皆さんの意見を市政に

「生物多様性にしのみや戦略」

市は「生物多様性にしのみや戦略(仮称)」の素案について、市民の皆さんから意見を募集します。

この案は、市内における生物多様性を保全し、将来にわたってその多様性を利用できるよう、目標や取り組みについて方向性を示したものです。

案の策定にあたっては策定委員を対象とした「NISHIN OMIYA APPLIED PRIZE(ニシノミヤ・アプライド・プライズ)」を新たに設けました。

このたびは選考委員会の審査を経て、平成23年度受賞事業所(0798・35・3169)へ。

所を対象とした「NISHIN OMIYA APPLIED PRIZE(ニシノミヤ・アプライド・プライズ)」を新たに設けました。

【意見の提出方法】案への意見、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を書いたものを郵送かEメールで11月25日～12月26日(消印有効)に環境学習推進グループ(〒662-085676 湊寺町10-3) 0798・35・30066 までご連絡ください。

優れた技術で 5社が受賞

西宮市優良事業所顕彰

市は、ものづくり等の分野で優れた技術力や研究開発力を有する事業所を顕彰する「西宮市優良事業所顕彰 NISHIN OMIYA APPLIED PRIZE(ニシノミヤ・アプライド・プライズ)」を実施しています。

種別	事業所名	受賞対象の技術等(製品・サービス)
TECH PRIZE	プロカララボ	写真データのインターネット入稿から自動的に受注入力するシステムの開発
	金田運輸	天然ガス自動車による学校給食の共同配送と食品衛生上の安全を確保できる施設の導入
APPLIED PRIZE	三弘建築事務所	伝統的建築物をはじめとする各種建築物の設計手法と監理技術
	松本商店	オリジナルメッセージを印刷し絵付けを行った「ろうそく手紙」の開発
	リヴァックス	インターネット等の情報通信技術を活用した廃棄物管理データ共有システムの開発

年末年始の資源A(※)の収集日

毎月の収集地区	年内最終日	年始開始日
第1木曜 収集の地区	12月1日	1月5日
第1金曜 収集の地区	12月2日	1月6日
第1水曜 収集の地区	12月7日	1月4日
第2木曜 収集の地区	12月8日	1月12日
第2金曜 収集の地区	12月9日	1月13日

※資源A…新聞・ダンボール・紙パック・古着

年末年始のごみ収集

詳細は12月10日号に

年末年始の資源Aの収集日は左表のとおりです。年末年始は生活ごみ、資源などが大変多くなるため収集時間が変わることがあります。収集日当日の午前8時までに玉出ししてください。

問合せは美化第1グループ(0798・33・4758)、美化第2グループ(0798・41・6265)、美化企画グループ(0798・35・8653)へ。

市は、近い将来発生するといわれている東南海・南海地震に備え、津波による浸水の恐れがあるJR神戸線以南の地域において、鉄筋コンクリート造など3階建て以上の堅固な建物に対する津波避難ビルの指定を進めています。

同地域には、約21万人の市民が住んでおり、これまでに学校や公民館など公共施設69施設(約7万5000人収容可)を津波避難ビルに指定し、商業施設や民間マンションなどへも順次協力を求めています。

このたび、11月4日に次の病院、ホテルなどの民間8施設(約1万人収容可)と津波避難ビル指定の協定を結びました。津波警報や洪水による避難勧告

が発令された場合に一時避難場所として利用できます。今後も引き続き津波避難ビル指定の拡大に向けて取り組みます。

問合せは防災対策グループ(0798・35・3546)へ。

問合せは産業振興グループ(0798・35・3169)へ。

ごみの再資源化に 取り組む団体に奨励金 新規団体は登録を

市は、地域で自主的に新聞やダンボールなどを回収し、ごみの減量と再資源化に取り組んでいる団体に奨励金を交付しています。

奨励金交付には、事前に登録が必要です。希望団体は登録手続きを行ってください。

問合せは美化企画グループ(0798・35・8653)へ。

【対象】次のいずれの要件も満たす営利を目的としない市内の地域団体▷世帯数20世帯以上▷構成人数が20人以上▷年2回以上かつ半年間に500kg以上の再生資源を回収 ※今回の登録団体は来年1月回収分から奨励金交付の対象になります

【登録手続き受付期間】12月1日～28日(毎年6・12月に受付)

※平成22年度は、1万3030kgの紙類やアルミ缶などがリサイクルされました。登録団体は今年10月末現在で555団体です

生ごみ処理機等の 購入に補助金を交付 12月28日まで受付

生ごみ処理機や生ごみ堆肥化容器を新たに購入する人(平成23年7月1日～11月30日に購入した人も可。事業所を除く)に補助金を交付します。

2万円を限度に購入費(消費税込)の2分の1(100円未満切り捨て)を補助します。

ただし、過去5年以内に補助金を受けている人は除きます。

問合せは美化企画グループ(0798・35・8653)へ。

【補助数】40基程度

【申込】所定の申請書(1世帯1通)に住居票の写しなど申請者の住所が確認できるものを添えて12月1日～28日(郵送の場合消印有効)に美化企画グループへ郵送か持参を。多数の場合抽選 ※申請書は同グループで配布しているほか、市のホームページ(べんりナビ→ごみ)からダウンロード可